



J.F. Oberlin University Oratorio Project Concert 2016
桜美林大学オラトリオプロジェクト 2016 コンサート

J.S. バッハ： ヨハネ受難曲 第4稿

J.S. Bach: Johannespassion Fassung IV (BWV245)

【字幕付】

指揮・テノール：植木 紀夫
 テノール：中嶋 克彦 (福音史家)
 バス：伊藤 純 (イエス)
 ソプラノ：小林 玲子
 カウンターテナー：上杉 清仁
 バス：友清 崇 (ピラト)
 合唱：オペリンナー・カントライ
 管弦楽：オペリンナー・カンマーアンサンブル

2016 11/5 (土)

13:30 開演 (12:50 開場)

会場：パルテノン多摩 大ホール

京王線・小田急線・多摩モノレール線 多摩センター駅下車 徒歩5分

チケット：一般 ¥2,000 学生 ¥500
(全自由席)

○チケット取扱い：チケットバルテノン Tel: 042-376-8181 (10:00-18:00)
 e+(イープラス) http://eplus.jp/
 ファミリーマート Fami ポート → チケット → e+(イープラス)
 多摩アカデミーヒルズ Tel: 042-376-8511
 京王観光主要店舗 Tel: 042-798-5030

※ パルテノン多摩友の会アテナクラブ会員価格は一般券と同額です。
 ※ 未就学児は入場できません。大学生及び小中高生は学生券をお求め下さい。大学生は入場時に学生証の提示をお願いします。
 ※ 京王観光の取扱い店舗は、町田営業所 (桜美林大学内)・多摩センター・高幡不動・聖蹟桜ヶ丘です。
 ※ チケット販売開始は8月5日です。

主催：桜美林大学 提携：公益財団法人多摩市文化振興財団 協賛：カールス音楽出版社 Carus
 後援：多摩市、町田市、相模原市、八王子市

お問い合わせ：桜美林大学インフォメーションセンター
 Tel. 042-797-1583 Email: oratorio@obirin.ac.jp URL: http://kantorei.jp/

出演者

植木 紀夫 (うえきのりお) 指揮・テノール



東京藝術大学声楽科卒業。1993年渡独し、ヴェルテンベルク州教会立教会音楽大学及び大学院にて教会音楽を学ぶ。在独中エスリンゲン市ツォルベルク教会のカントールを務め、合唱長兼オルガニストとして活動。また宗教曲の声楽ソリストとして南ドイツ各地のカンタータ・オラトリオ演奏会に多数出演した。2000年、同大学院を合唱指揮法最優秀で修了し、教会音楽家A級ドイツ国家資格(カントール)を取得し帰国。賛美歌研究を軸に、合唱指揮者、テノール、オルガニストとしての活動を通し教会音楽の立体像に取り組んでいる。現在、桜美林大学芸術文化学群教授、大学オルガニスト、オラトリオプロジェクト研究員。立教大学文学部及び東洋英和女学院大学人間科学部非常勤講師。

中嶋 克彦 (なかしまかつひこ) テノール/福音史家



福岡教育大学音楽科卒業。東京藝術大学大学院修士課程修了。同大学院博士課程修了、博士号取得。2012年より文化庁在外派遣研修員としてドイツに1年間留学。マインツ音楽大学のバロック声楽コースで研鑽を積み、バッハの受難曲のエヴァンゲリストとして、フランクフルトやマインツでの演奏会に多数出演し好評を博した。これまでに宗教曲やオラトリオなどコンサートのソリストとして多数出演しているほか、バッハ・コレギウム・ジャパン、声楽アンサンブル「ラ・フォンテヴェルデ」のメンバーとして国内外の演奏会や録音にも参加している。またオペラでは第50回藝大オペラ定期公演モーツァルト『コシ・ファン・トゥッテ』のフェルランド役でデビュー。以後新国立劇場「サロメ」「軍人たち」などオペラの舞台でも活躍している。

伊藤 純 (いとうじゅん) バス/イエス



大分県立芸術文化短期大学及び東京藝術大学卒業。同大学オペラ科修士課程修了。第29回イタリア声楽コンクール入選。藝大オペラ「ラ・ボエーム」のアルチンドーロでデビュー。以後様々のオペラに多数出演。50本を超えるレパートリーの中で、特に「ラ・ボエーム」コッリーネ、「魔笛」ザラストロは、はまり役として日本で圧倒的キャスト回数を誇る。二期会本公演では「魔笛」「ラ・ボエーム」「ドン・カルロ」「リゴレット」他に出演した。コンサートでは「第九交響曲」三大「レクイエム」等を歌う。2008年及び2011年シュベルト「冬の旅」全曲を歌い、透明感のある細やかな表現が高い評価を得る。現在、二期会会員。日本声楽アカデミー会員。東京藝術大学及び聖徳大学講師。

オペリンナー・コントライ

桜美林大学オラトリオプロジェクトのもとに活動する合唱団。一般参加者、桜美林大学学生、卒業生、教職員の有志で構成され、ドイツA級カントール有資格者である植木紀夫教授の指導のもとに、オラトリオを中心とする宗教音楽作品を演奏する合唱団として活動している。毎年春、新規団員を募集している。

オペリンナー・カンマーアンサンブル

桜美林大学芸術文化学群教授・講師陣を中心に、芸術文化学群音楽専修学生・卒業生、首都圏を活動拠点とするプロの演奏家で構成される管弦楽アンサンブル。毎年オラトリオプロジェクトのため再編成され、楽曲の時代様式を踏まえた端麗な響きで本プロジェクトを支えている。



小林 玲子 (こばやしれいこ) ソプラノ



名古屋芸術大学声楽科、G・ヴェルディ・ミラノ音楽院声楽科を優秀な成績で卒業。ヴェルディ国際声楽コンクール入賞、エンナ国際音楽コンクール声楽部門第1位、ブッチー二国際声楽コンクール第1位に輝き、ドイツ・フィル劇場にてブッチー二作曲オペラ「蝶々夫人」のタイトルロールを歌いヨーロッパデビューを果たす。その後チュリッヒ歌劇場などヨーロッパの伝統ある劇場で「蝶々夫人」を計67回公演。オペラ「ラ・ボエーム」のミミ役もヨーロッパで10回公演し可憐なミミとして好評を得る。「レクイエム」「スタバト・マーテル」「メサイヤ」「口短調ミサ曲」「天地創造」「四季」「第9」など宗教音楽の演奏会にも多数出演。現在、桜美林大学芸術文化学群教授。

上杉 清仁 (うえすぎすみひと) カウンターテナー



高知県出身。高知大学人文学部卒業。同大学院教育学研究科修了。東京藝術大学大学院修士課程、博士後期課程を修了し博士号(音楽)を取得。スイス・パーゼル音楽大学・スコラカントルムに留学し、ゲルト・テュルク、アンドレアス・ショル両氏のもとで研鑽を積み、2000年国際古楽コンクール山梨で最高位受賞。併せて、蔵の街音楽祭受賞。しなやかで柔らかい美声と的確なテキスト解釈による多彩な表現には定評があり、日本を代表する実力派カウンターテナー歌手として活躍している。また、発声学や発声解剖学にも造詣が深く、声楽指導者、発声指導者としても好評を博しており、後進の指導にも積極的に取り組んでいる。声楽アンサンブル「La fonteverde」メンバー。桜美林大学芸術文化学群非常勤講師。日本声楽発声学会会員。

友清 崇 (ともきよたかし) バス/ピラト



桐朋学園大学卒業。ウィーン国立音楽大学修了。2009年にR.シュトラウス『カプリッチョ』詩人オリヴィエで二期会デビュー。高い演劇性と音楽性を求められるなか、見事な演唱で主要役を担える逸材として注目され、以降『魔笛』『ババゲーン』『サロメ』ヨカナン、『パルジファル』クリングゾルで出演。近年はワーグナーの作品に活動の場が増え、新国立劇場、びわ湖ホールオペラ公演においてカヴァーキャストとして一翼を担っている。藤沢市民オペラ『フィガロの結婚』ではフィガロで出演、クラシック音楽誌『音楽現代』にて「高い音楽性と堂々たる声、雄弁な演技で重責を全うした。」と賛辞を受けた。桜美林大学芸術文化学群および桐朋学園大学非常勤講師。二期会会員。

交通のご案内

京王相模原線、小田急多摩線、多摩モノレール線
多摩センター駅下車 徒歩5分
バルテノン多摩駐車場、多摩センター地区共同利用駐車場
利用可(有料)
<http://parthenon.or.jp/access/>

